

自治大学校研修「地域づくり人 育成演習」開催について

資料④

開催日時・会場

平成24年7月26日(木) 27日(金) 総務省自治大学校(東京都立川市)

参加者数

136名 (自治大学校研修生109名、一般参加者27名)

研修概要

自治大学校の「新時代・地域経営コース」のカリキュラムの一部として研修を実施
「人材力活性化プログラム」等を基本テキストとし、人材力活性化研究会の構成員等が講師となり研修を実施

対象→地域づくり又は地域の人材育成に携わる情熱あふれる人(地域づくり人)

修了後→自らが各地域で地域づくり又は地域の人づくりの具体の行動を起こす

研修を振り返って



【受講生の声】

- ・自らが課題と感じていることに対して、地域で直ぐに実践してみたい。
- ・自分の地域でも人材育成のための企画を考えてみたい。
- ・全国で同じ思いを持つ人脈づくりができ、大変有意義であった。
- ・自分の地域の人(一般の方も含めて)にも同じ話を聞かせたい。
- ・コース別演習が4つ用意されていたが、4つの演習全てを受講したかった。
- ・目からウロコの連続であった。
- ・地域づくり人の大切さ・必要性を痛感した。
- ・国(総務省)の本気度を感じた。また、そのメッセージを受け止めた。



【事務局として】

- ・昨年度開催した「地域づくり人育成講座」(自治大・JIAM・JAMP)及び「一日人材力活性化研究会」のノウハウの蓄積が活かされた研修となったと考える。今後も、更なるカリキュラムのブラッシュアップを行っていきたい。
- ・一般参加者については、地方自治体職員だけでなく、NPOや民間人の受講生をいかに確保するかが課題。